

# 都市みらい通信 IFUD LETTER

Institute for Future Urban Development



## 【目次】

- |   |     |
|---|-----|
| ・ 合同講演会の開催                              | P 1 |
| ・ 第 22 回技術研究発表会・第 17 回交流展示会ご案内          | P 3 |
| ・ 機構の活動状況                               | P 4 |
| ・ 都市みらい通信 IFUD LETTER 9 月号の誤記訂正とお詫びについて | P 4 |

## § 合同講演会の開催

都市みらい推進機構、都市地下空間活用研究会及びアーバンインフラ・テクノロジー推進会議（UIT）の三者合同による第 9 回目の講演会を、9 月 29 日（水）に都市計画会館会議室において開催いたしました。国土交通省都市・地域整備局が 2008 年 7 月に組織再編したことによる再編後の同局の行政の課題や方向性について、関係各課から講師をお迎えし、シリーズで各課のご講演をいただくシリーズの第 9 回は、街路交通施設課の英街路事業調整官をお迎えし、『都市交通関連施設の最近の動向について』と題し、「①日本の都市の現状と課題」「②成長戦略」「③交通基本法案」「④都市交通戦略の取り組み」「⑤社会資本整備総合交付金の概要と都市交通分野での活用」「⑥自転車対策」「⑦環境対応車」「⑧健康・福祉のまちづくり」に関してご講演いただきました。

講演では、「①日本の都市の現状と課題」については、都市を取り巻く社会経済情勢の変化（少子高齢化、地球環境等への負荷、財政的制約の高まり）、都市交通の課題（増加する自動車利用・公共交通の衰退、人の動きの変化、中心市街地の衰退、交通渋滞の状況、道路の整備状況、踏み切りは世界の非常識）。「②成長戦略」では、国土交通省成長戦略会議報告。「③交通基本法案」では、移動権の保障と支援措置の充





実（移動権保障による活力のある社会の実現、地域の協議会を通じた地域公共交通の維持・再生・活性化）、交通体系・まちづくり及び乗り物・・・三位一体の低炭素の推進（世界の一步先に行く環境負荷の少ない交通体系・まちなみの形成、電気自動車の大量普及と周辺環境の整備）、地域の活力を引き出す交通網の充実・・・賑わいのあるまちなみと幹線交通網の連携。「④都市交通戦略の取り組み」では、21世紀のまちづくりの目標（集約型都市構造への転換）、都市構造の再編（モータリゼーション・スパイラルからの脱却）、総合的な都市交通戦略に基づく取組（都市・地域総合交通戦略の策定に対する支援、都市地域総合交通戦略に基づく事業等に対する支援、富山市の事例、石岡市の事例）。「⑤社会資本整備総合交付金の概要と都市交通分野での活用」では、社会資本整備総合交付金の特徴及びイメージ。「⑥自転車対策」では、都市交通における自転車の位置付けと課題(利用パターン、距離別に見た使われ方、適切な利活用に向けて)、走行空間整備（自転車対歩行者事故の増加、走行空間整備の状況）、駐輪対策（放置自転車対策の実施、自転車駐車場の整備状況）、コミュニティサイクルについて（実証実験、実験結果の概要）。「⑦環境対応車」では、環境対応車を活用したまちづくり研究会、環境対応車とは（低燃費・低公害車、次世代自動車）、電気自動車、充電施設の種類（つぎたし充電、経路充電、配置に関する検証、設置に関する検証、スペースと操作性に関する検証、案内・サイン・情報提供に関する検証）、電動バス（充電方法、実証実験に活用する車両、ターミナル充電型による連続運行の検証）。「⑧健康・福祉のまちづくり」では、福祉のみちづくり・まちづくり（歩くことの健康に与える効果、歩いて暮らせるまちづくりの事例、健康・医療・福祉施設と一体となったまちづくりの事例）、政府全体としての取り組み（健康づくりを中核に据えた地域活性化）、国土交通省都市・地域整備局における取り組み：歩行空間のネットワーク形成等の施策展開のあり方を検討（健常者、高齢者、リハビリ期患者の歩行行動特性の把握、健康・福祉・医療と都市計画の融合のための施策整理、関係省庁と連携した施策展開のあり方の検討）、検討の具体的イメージ（歩行ネットワークのあり方、ソフト施策のあり方、歩行データの収集整理、「歩きたくなるみちとは」嗜好調査・「つぶやき」整理）。などをパワーポイントにより分かりやすくご説明いただきました。

本シリーズについては、国土交通省関係各課にご協力をいただきながら、今後も進めてまいります。



福祉のみちづくり・まちづくり





## § 第22回技術研究発表会・第17回交流展示会ご案内

アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 主催

テーマ：幅広い知恵と技術で推進する低炭素型まちづくり

### 技術研究発表会

日時：平成22年10月28日（木）  
 場所：丸ビル8階コンファレンススクエア  
 開会式 10:00～  
 論文発表 10:30～16:00

参加費：3,000円  
 （参加費には論文集CD代を含む）

発表論文：45編

講演会 平成22年10月28日（木）  
 16:05～16:55

講師：国土交通省都市・地域整備局  
 都市計画課 渡邊都市計画調査室長

演題：（仮）低炭素都市づくりガイドライン

講評・表彰式 17:00～

### 交流展示会（入場無料）

日時：平成22年10月25日（月）  
 |  
 10月31日（日）  
 場所：行幸地下通路（東京駅丸の内側）

後援：国土交通省、東京都  
 （予定）独立行政法人都市再生機構  
 財団法人都市みらい推進機構

### 展示会開催場所



都市計画 CPD プログラム 6 単位・土木学会 CPD プログラム 5.3 単位として認定されています。

発表会にご参加いただけない場合は CD のみの販売も致します。（定価 1,000 円送料込み）  
 ホームページからプログラム、発表論文一覧、梗概が入手できます（10 月中旬以降）  
 詳細については下記事務局迄お問い合わせ下さい。

〒112-0013 東京都文京区音羽 2-2-2 アベニュー音羽 3 階（財）都市みらい推進機構内  
 アーバンインフラ・テクノロジー推進会議 03-5976-5860

担当：仲本・牧野

ホームページ：<http://www.uit.gr.jp>

メール：[uit@uit.gr.jp](mailto:uit@uit.gr.jp)



## § 機構の活動状況

日	9月	日	10月
1	葛飾区役所と意見交換	4	土地活用モデル大賞第3回審査委員会
2	土地活用モデル大賞第2回審査委員会	5	東京都河川部と意見交換
10	日本経営協会と意見交換 (PRE)	5	相模原市と意見交換
13	品川・高輪プリンスホテル総括支配人と意見交換	19	PFI・PPP協会理事長と意見交換
14	日本ショッピング協会役員と意見交換	21	上田市文化・交流施設等設計者選定専門委員会(第4回)
17	上田市文化・交流施設等設計者選定専門委員会(第3回)	22	土地活用モデル大賞表彰式、土地月間記念講演会
19	高知はりまや橋商店街との意見交換	30	上田市文化・交流施設等設計者選定プレゼンテーション及び専門委員会(第5回)
27	君津市役所と意見交換		
28	春日部市・地中熱利用ヒートポンプ空調システム見学説明会		
28	東京都都市づくり政策部と意見交換		
29	都市みらい・地下研・UIT合同講演会 (国交省 街路交通施設課)		

### 【機構関係諸団体】

#### 《都市地下空間活用研究会》

2	地下空間防災研究会コアメンバー打合せ	1	ACUUS 西安会報告
6	八重洲・京橋・日本橋地区分科会 (WG)	7	地下空間防災研究会打合せ
10	地下利活用検討分科会リーダー打合せ	7	地下利活用分科会座長打合せ
14	地下利活用検討分科会 (WG) 及び見学会		
29	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会 (国交省 街路交通施設課)		

#### 《アーバンインフラ・テクノロジー推進会議》

7	企画運営部会	6	第4回低炭素都市づくり研究会
7	技術交流部会	25~31	第17回交流展示会(丸の内行幸地下通路)
16	論文審査委員会	28	第22回技術研究発表会(丸ビル)
29	都市みらい・地下研・UIT 合同講演会 (国交省 街路交通施設課)	29	第1回首都圏都市基盤施設整備見学会(渋谷)

#### 《まちづくり情報交流協議会》

		27	秋季研修会(日光)
		28	秋季研修会(日光)

## § 都市みらい通信 IFUD LETTER 9月号の誤記訂正とお詫びについて

都市みらい通信 IFUD LETTER 9月号掲載記事におきまして、誤りがございましたので、お知らせいたします。  
関係者の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを、お詫び申し上げます。

(訂正箇所：9月号 2頁目)

- 【正】 講演 ●土地パブル崩壊から20年 教訓は生かされたか  
中部大学教授 齋藤 宏保氏 (元 NHK 解説主幹)
- 【誤】 講演 ●土地パブル崩壊から20年 教訓は生かされたか  
中央大学教授 齋藤 宏保氏 (元 NHK 解説主幹)

### (財)都市みらい推進機構

住所 東京都文京区音羽2-2-2  
アベニュー音羽3階  
電話 03-5976-5860  
FAX 03-5976-5858  
Email kikaku@toshimirai.jp

ホームページもご覧下さい  
<http://www.toshimirai.jp/>

当機構は、「新しい都市拠点形成等の都市活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集等、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図ること」を目的として、昭和60年7月29日に設立された財団法人です。

- ・まちづくり交付金事業支援
- ・都市拠点開発・都市再生支援
- ・中心市街地活性化支援
- ・低・未利用地有効活用支援 他